

## 第18節 助動詞 動詞の意味を助け補うもの。

(例)彼はここにいる。

He is here.

can	①～できる。(be動詞 able to)	②～してよい
will (未来形で使用)	①～するつもりです。(be動詞 going to)	②～でしょう。
may	①～してよい	②～かもしれない
must	①～しなければならない	②～にちがいない
should	①～すべきである	

### ルール①

助動詞は動詞の直前につけ、中の動詞は元の形を使用する。

### ルール②

助動詞は用いた文を疑問文にするには、助動詞を主語の前に出し、文末に？をつける。

又、助動詞で聞かれたらその答えにも助動詞で答えること。

### ルール③

助動詞を用いた文を否定文にするには、助動詞の直後にnotをつける。

(例)彼はここにいるかもしれない。

He may be here.

注意 be動詞の元の形はbe

(例)彼女はこのリンゴを食べるに違いない。

She eats this apple.(彼女はこのリンゴを食べる)

She must eat this apple.

(例)彼女は本を読まなければならない。

(例)彼はここにいるかもしれませんか？ はい、いるかもしれません。

May he be here ?

Yes, he may.

(例)彼らはここにいるに違いないのですか はい、いるに違いありません。

(例)彼女は本を読まなければならないのですか

(例)彼はここにいないかもしれない。

He may not be here .